

第4回

なら就労系福祉と企業を繋ぐ セミナー交流会

障害者雇用の促進 優先調達制度の普及 福祉施設の働き力の紹介

奈良は福祉の発祥の地であり、企業の障害者雇用率が日本一です。古都奈良で就労系福祉や企業や自治体が連携して奈良に貢献するために、第4回ならセミナー交流会を開催します。

就労系福祉とは
障害者が企業や自治体から依頼された仕事で得た賃金で、自立した生活をするために福祉的な就労支援をしている事業所になります。

以下の URL から過去のセミナー交流会の様子を動画で見ることができます。
<https://seminar.atatsuku.com/contact2/>



参加
無料

定員 60 名

開催日 2024年 **5/21** 火

時間 13:00～17:00 (開場 12:30～)

会場 奈良県コンベンションセンター

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目 691-1

徒歩：近鉄奈良線新大宮駅から南西に徒歩 10 分

お車：地上駐車場・地下駐車場をご利用ください。

自転車 / バイク：奈良 蔦屋書店南西部の駐輪場をご利用ください。

Lecture content 1

福祉の提案と報告

- ① 奈良県障害福祉の取り組みについて
(奈良県福祉医療部長 山中淳史氏)
- ② 障害者の企業実習の取り組みについて
(奈良市観光経済部 産業政策課 課長 柏木徹也氏)

Lecture content 2

湯山ミーティング

「奈良の発展のポテンシャル（潜在力）を議論する」
(奈良県副知事 湯山壮一郎氏)

奈良デジタル戦略や条例制定により、住民起点の「できる化」と「共同化」が進んでいます。地域デジタル社会の構築により県民の幸福な生活の実現と地域の持続的な発展を図る、奈良の未来について展望を伺います。

Lecture content 3

あたつく組合の事例報告

- ① ダイバーシティ人材育成事業について
(あたつく福祉型事業協同組合 理事担当マネージャー 石塚康司氏)
- ② ICTによる重度障害者の遠隔就労支援について
(社会福祉法人ぶろぼの 3RMセンター長 田村昭夫氏)

Group Discussion

グループ討論

「第2弾 奈良の近未来を妄想する」

地域社会や企業のデジタル化の取り組みと期待する成果について討論します。これらの発表をもとに、企業等向けに福祉事業所の『仕事力』を見える化する奈良県統一規格のフォーマット策定に役立てます。

参加お申込み (Webから) 申込期限：5月15日まで

なら就労系福祉と企業のセミナー交流会特設サイト
申込フォーム、またはお電話、メールにてお申込みください。

☎ 0742-81-7081(担当：黒澤)
✉ mail-jimukyoku@atatsuku.com
🌐 <https://seminar.atatsuku.com/>



協賛

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

ATR Advanced Telecommunications Research Institute International

株式会社エム・イー・ディー make a difference

JACEVO 日本サードセクター経営者協会

奈良OAシステム株式会社

奈良中央信用金庫

pro-bono 社会福祉法人ぶろぼの

Tanpopo

社会福祉法人 わたぼうしの会

後援

奈良県、奈良市、大和郡山市、香芝市、大和高田市、奈良商工会議所、奈良経済同友会、奈良県中小企業家同友会、奈良県中小企業団体中央会、社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会、奈良県障害者就労支援協議会、就労継続支援 A 型事業所全国協議会 (全 A ネット)